

コラボキャンパスネットワーク（愛称コラボ）

コラボ通信



19号 2017年3月

コラボキャンパスネットワーク運営委員会発行
連絡先

☆北九州市立大学 地域・研究支援課

TEL 093-964-4194 FAX 093-964-4221

E-mail chiiki@kitakyu-u.ac.jp

コラボキャンパスネットワーク 講演会 IN 北九州市立大学

～外遊びで育つ～ 心と体の感覚のおはなし

講師：中川奈緒美さん

特定非営利活動法人あそびっこネットワーク 代表理事

主催：子どもの遊びと生活体験ネット

共催：コラボキャンパスネットワーク

日時：平成28年9月29日（木）



◆2003年、小学生のわが子たちの遊び環境の乏しさ、生きる力の弱さに危機感を感じ、地域のボランティアを集めて「プレーパーク」を立ち上げたという中川さん。プレーパークに遊びに来た、ある保護者から「感覚の統合」についての話をききます。その人は、カリフォルニア在住の時に、遊びのセラピーで発達を支援する仕事をしていました。子どもの色々な生活の困難は、「体の様々な感覚から受け取る情報を上手く使うことができないために、日常生活の出来事に対してスムーズに対応できないこと」からきています。プレーパークで、子どもが喜んで遊んでいることそのものが、実はとても脳の神経系の成長（＝発達）に必要なことだったのです！楽しいワークと、強い印象を残す中川さんのお話でした。

やさしい食品添加物講座

～おいしいものに添加物は少ない～

講師：森田 洋 先生 北九州市立大学国際環境工学部教授

主催：コラボキャンパスネットワーク

日時：平成29年3月13日（月）



大学の市民向け講演会で、とても人気の森田先生。お話は明快で、例示もわかりやすく、何度も教室が笑い声につつまれました。テーマの「おいしいものに添加物は少ない」が何よりあらかずように、乳幼児の時期からホルモンを感じる「味覚を育てる」ことが重要なのだと思いました。

ADI（食品添加物の1日摂取許容量）に敏感になること、大人とちがって体重の少ない子どもが添加物を摂ることは影響が大きいこと、あまり、神経質になる必要はないけれども、添加物を含む食品の過剰摂取、常用摂取は避けるべきであることを学びました。同じ食品でも、添加物を使っていないものもあります。選択肢がないわけではないので、添加物に頼らない努力をしている企業のものを選びたい、と思いました。

TOPIC



コラボキャンパスネットワーク 世代を超えて結びつく大学と地域

北九州市立大学【監修】 廣渡栄寿【編】

平成29年3月24日に、『コラボキャンパスネットワーク 世代を超えて結びつく大学と地域』が九州大学出版会から出版されました。

本書は、『シリーズ 北九大の挑戦』の第5巻です。様々な方々の協力を得て、ついに完成させることができました。コラボの取り組みについて、多くの関係者がそれぞれの立場から執筆してくれています。機会があれば、手に取って読んでくださると嬉しいです。

北九州市立大学基盤教育センター教授・地域創生学群兼任 廣渡栄寿

北九州市立大学生協売店他で販売しています。定価1,800円（税別）

2月21日(火) 小倉南区親子ふれあいルーム“さざん”へ

乳幼児子育てネットワーク・ひまわり

♪3月1日はむかしあそびのイベントを開催しました。午前、高齢社会をよくする北九州女性の会・グランマさんと紙の竹とんぼや折り紙のコマで遊びました。安全で手軽につくれて、すごくよかったです。

午後からはわらべうたで、子どもも大人も心地良くなりました。赤ちゃんが安心する音で歌われるわらべうたは、子守歌にぴったり。お子さんが寝てる間にグランマさんとお話して遊びを覚えてもらっていたママさんもありました。



はじめての絵本の読み聞かせに挑戦！ドキドキ

♪7周年を迎えた“さざん”の誕生日をお祝いして、【学生さんのお楽しみタイム】をコラボラ学生部で開催しました。



学生のお膝で絵本に夢中！

最後に、ダンスを披露。子どもたちと一緒に楽しい時間が、“さざん”に流れました。



学生感想♪ 乳幼児にどう声をかけて良いかわからず、少し戸惑いました。しかし、一緒に微笑み合ったり、「これ、なーに？」って聞いて「ネコ！」と返してくれたりしたことがとても嬉しかったです。温かく迎えてくださり、ありがとうございました。

地域創生学群1年 古賀瑞希



子育ての先輩とのおしゃべりは、ママ達にとってとっても貴重ですね～。学生さんも加わり、多世代の集う和やかなハロハロカフェでした。

高齢社会をよくする北九州女性の会

1月11日「新年の集い」

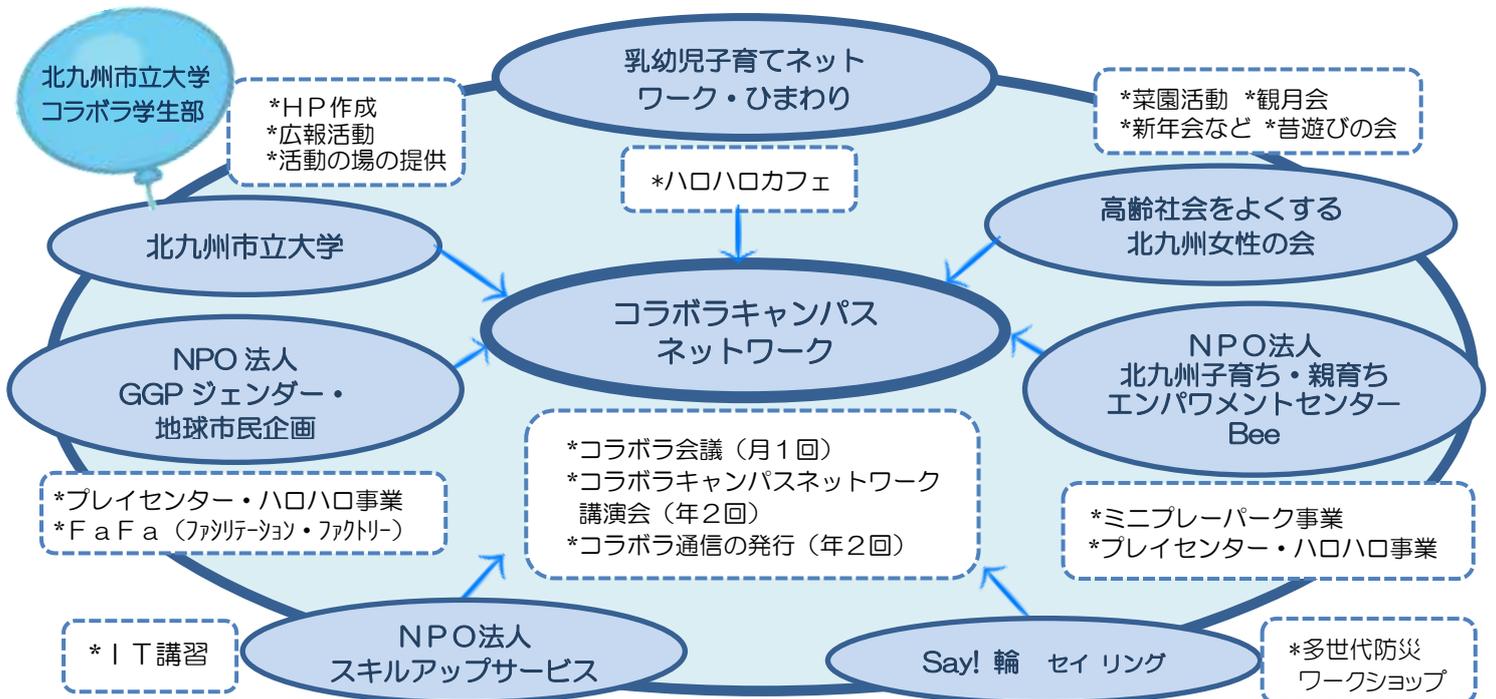
♪日本の伝統的なお正月の雰囲気伝えたいと、年の初めのハロハロカフェの日に行いました。コラボラ菜園の大根を収穫し、グランマ手作りの採れたて野菜を使ったお餅入りスープを皆で味わってほっこりした後、凧揚げや羽根つきも楽しみました。手作り凧は、幼い子でもよく揚がると好評でした。



♪今年は、琴と尺八の合奏「春の海」「千鳥」の厳かな調べに聴き入り、子どもたちは実際に楽器に触る体験もでき、大喜び♪神妙に琴を爪弾く、ちょっと緊張したお子さんの顔が印象的でした。

コラボラキャンパスネットワークとは？

「北九州市立大学」、「乳幼児子育てネットワーク・ひまわり」、「NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBee」、「高齢社会をよくする北九州女性の会」、「NPO法人GGPジェンダー・地球市民企画」、「NPO法人スキルアップサービス」、「Say! 輪」の計7団体が取り組む、多世代交流・地域づくりに関する協働事業をコーディネートするネットワーク団体です。普段接することの少ない学生と地域の方々が北九州市立大学キャンパスを拠点に交流できる活動やイベントを展開中です。



小倉南区親子ふれあいルーム“さざん”

*コラボラキャンパスネットワークの中から立ち上げた実行委員会が、北九州市の委託を受けて運営しています。